



日本共産党  
北茨城市委員会  
磯原町豊田1030-2  
43-0468(福田)  
42-2462(鈴木)

毎週 日曜日 発行

お問合せは上記へ

# いっそうのゴミ減量に向けて

## 一般廃棄物減量等推進審議会ひらく

7月31日、一般廃棄物減量等推進審議会が開かれ、新たに委嘱された委員による第一回の会議です。

すでに平成12年、市一般廃棄物処理基本計画が策定されています。この基本方

針は継続しつつ、その後の

国・県の新たな法令を受けて補完した計画を策定する予定です。廃棄物の分別や

リサイクル、循環型への移行、また市の人口動向の減少による処理基本量の見直しなどが盛り込まれます。



# 職場体験

夏休みに入って、市内のホテルやコンビニなど、さまざまな職場で一生懸命に働く中学生の姿を見かけます。2年生のみなさんが職場体験学習にはげんでいるのです。

写真は、磯原の市民プールで。磯原中の3人が水質の検査・保全のようすを説明してくれました。

この5年間の国の法律骨子の内容と、策定する基本計画の項目、および計画策定の流れが資料として示されました。行政や市民、業者など関係者それぞれの役割、再資源化率の向上などについての質問が出されました。

市民団体代表の方からは「ゴミ処理には市民自身の意識改革が必要。実態はどのくらい進んだか」「まだまだ不十分ではないか」などの発言がありました。

鈴木やす子議員は「再資源化率を上げるためにも、生ゴミ処理、軟プラスチック処理など、市として本格的な検討を考えていかななくてはいけない。ここに次の課題があるのではないかと提起しました。

最後に、現在の清掃センター周辺の土壌管理はどのようなになっているかについて質問が出されました。地域への住民説明会だけでなく、市全体にも広報等で知らせるよう担当課に要望がだされました。



## 市内のプール

# 排水口の安全を確認

市内には、小・中学校のプール15ヶ所と磯原町の市民プール、関南町の海洋センターがあります。埼玉県ふじみ野市のプールでの痛ましい事故報道を受けて、それぞれの管理者が改めて排水口を点検。きっちりとボルトで締められていることが確認されているとのことです。

このうち市民プールでは、排水口には二重にふたがされており、さらに、その上に渦巻き型の発生を防止する策を講じて、危険防止

に万全を期しています。ペンキも塗り替えられ、清潔感のある状態になってきました。やっと暑くなってきたこのごろ、おおいに利用して夏を健康に乗り切りたいものです。



**日立電鉄バス 小学生は50円 夏休み中**

日立電鉄の路線バスが、夏休み期間中、小学生は一律50円(1乗降)になります。日立電鉄の路線バスが走る日立市以北の域内で、2004年から実施されて3年目です。子どもたちの世界を広げる一助になればいいですね。

## ご相談はお気軽に



市議会議員  
鈴木やす子  
☎42-2462



市議会議員  
福田 明  
☎43-0468

「北茨城民報」はインターネットでもご覧いただけます。  
<http://www.jcp-ktib.com/>  
編集部では身近な情報をお待ちしています。